

明治大学大学院 国際日本学研究所 特別講義

なぜ日本語教育推進基本法が必要か

-前文科大臣が語る外国人のための

日本語教育のビジョン-

近年、「外国人材の活用」が進み、2016年に外国人住民は238万に達し、外国人労働者は100万人を超えた。外国人の生活環境整備は喫緊の課題でありが、とりわけ重要なのが日本語教育である。教育行政に精通する講師が、グローバル時代の日本語教育のビジョンについて語る。

日時：2017年6月5日(月) 15:20～17:00

会場：中野キャンパス高層棟4F 406教室

講師：馳 浩 氏

## 講師紹介：

衆議院議員(石川県一区)。文部科学政務官、同副大臣を経て、同大臣(2015年10月-2016年8月)。日本語教育推進議員連盟事務局長。国会における教育行政分野の第一人者。



コーディネータ：山脇 啓造 教授

定員：40名(先着順受付)

申込先：[yamawaki\\_keizo@yahoo.co.jp](mailto:yamawaki_keizo@yahoo.co.jp)

申込み締切：2017年5月22日(月)